



ほけんだより

令和7年1月31日
九度山保育所

暦の上では、もうすぐ立春ですが、寒波がやってくるとの情報も入っています。まだまだ油断は禁物ですね。子どもたちは、寒さに負けずに元気にお散歩に行ったり、鬼ごっこや、凧あげ・鉄棒をしたりと、思い思いに遊びを楽しんでいます。子どもたちの姿に、私たちも負けてられない!!という気持ちになります。現在の時点で感染症は見受けられませんが、寒くなると、胃腸炎が流行る時期です。ご家庭でも、下記のイラストを参考にいただき、感染が広がらないように気を付けましょう。

嘔吐物の処理をする時 用意するもの



- ✓ 使い捨ての手袋
- ✓ マスク
- ✓ エプロン
- ✓ 密閉するビニール袋
- ✓ 塩素系漂白剤
- ✓ 漂白剤を希釈する入れ物
(バケツ・ペットボトルなど)
- ✓ ペーパータオル



嘔吐物の処理手順



- ① 喚起のために窓を開け、手袋・マスク・エプロンをつける
- ② 次亜塩素酸ナトリウム（50倍液）をペーパーに浸す
- ③ ②のペーパータオルを覆いかぶせ周りから中心に向けてふき取る
- ④ ふき取ったペーパーと手袋はビニール袋に入れて密閉し捨てる
- ⑤ 手洗い・うがいを十分にします

嘔吐物は乾燥すると空気中に舞ってしまうため、すぐ処理してくださいね



嘔吐物が付着した衣類の洗濯方法



※熱湯でも色落ちする可能性があります。感染を広げないためにもしっかりと消毒を行いましょ。

※熱湯で消毒する際はヤケドに注意してくださいね。
※ウイルス性胃腸炎の消毒にアルコールは効果がありません。消毒液か熱湯で消毒しましょう！

